

パパへ

単身赴任でいないパパ。
いつもビデオ電話で顔を合わせていたけれど、小さいころはさみしかった。たまに休日に帰ってくる時、たくさん遊んでくれたね。パパが戻る時には、毎回大号泣だった。

今回のコロナで四ヶ月程、家族四人で過ごした時間はパパのいなかった、六年の穴をうめられた気がしたよ。

毎日一緒にごはんを食べた時間、勉強を教えてもらった時間、ぬり絵や工作、夕方にランニングをした時間。充実した毎日だったね。

8月から香港へ行ったパパ。にぎやかな毎日から、また一人になっての隔離生活。さみしくないかな…。

そんな中でも、パパは電話をしたらすぐ出てくれるし、勉強やパソコンを教えてくれる。

どれだけはなれていてもリモートでつながれるからよかったね!!一緒に色々できる訳ではないけれど、パパと過ごす時間は楽しいよ。

家族の為に

Thank You!

坂下 鈴奈